



越谷市では平成 27 年度より小中一貫教育に取り組んでおり、小中一貫教育の更なる推進に向けて、令和8年4月に小中一貫校を開校するための準備を進めております。「小中一貫校だより」では、小中一貫校設立に向けた取り組みについてお知らせしていきます。

小中一貫校設立に伴う保護者説明会

6月30日(水)と7月1日(木)に明正小学校体育館にて、2～4年生保護者及び PTA 本部役員の方を対象に説明会を開催いたしました。その中で説明させていただいた内容や主なご質問についてお伝えさせていただきます。

Question & Answer

Q 小中一貫教育の成果や小中一貫校のよさはどのようなものがありますか。

A 本市では平成 27 年度より小中一貫教育を行っており、各中学校区で目指す児童生徒像を設定し、小学校・中学校で9年間を見通した指導を行い、学力向上、自己肯定感の高揚、中1ギャップの解消につなげることができました。小中一貫教育の成果をさらに推進していくため、可能な限り小学校と中学校の学区を一致させた小中一貫校を設立し、地域の特色を生かした教育を展開していくことで、地域と学校とのつながりが一層深まります。

Q コンセプト案が資料に掲載されているが、どのようにすすめていくのか。

A 小中学校の枠組みは残しつつ、小学校1年生から中学校3年生までの9年間を系統的に指導していきます。各教科の指導については、市内の他の小・中学校と同様に進めていきます。小中一貫校の特色として、生活科、総合的な学習の時間では、地域の特色を生かしたカリキュラムを進めていくことを計画しています。

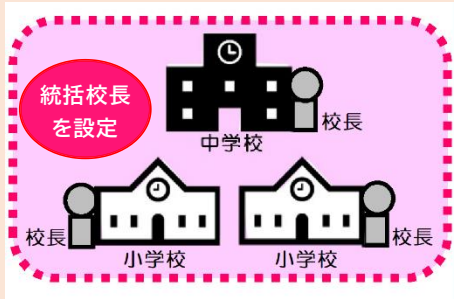
Q 小中一貫校についての説明は子どもたちにもする予定ですか。

A 蒲生小学校と蒲生第二小学校については、令和4年度に合併することもあり、子どもたちに説明を行いました。今後、明正小学校と川柳小学校についても、市教委と学校で連携を図り、子どもたちへの説明の行い方を検討し、実施する予定です。

Q 小中一貫校は越谷市以外でもありますか。また、越谷市では小中一貫校をどのように進めていきますか。

A 越谷市以外にも全国的に小中一貫校はあります。近隣では制度上少し違うところもありますが、義務教育学校という小中を一緒にした学校があります。また、本市では小中一貫校において、現在行っている小中一貫教育をさらに推進し、成果を挙げることを考えています。

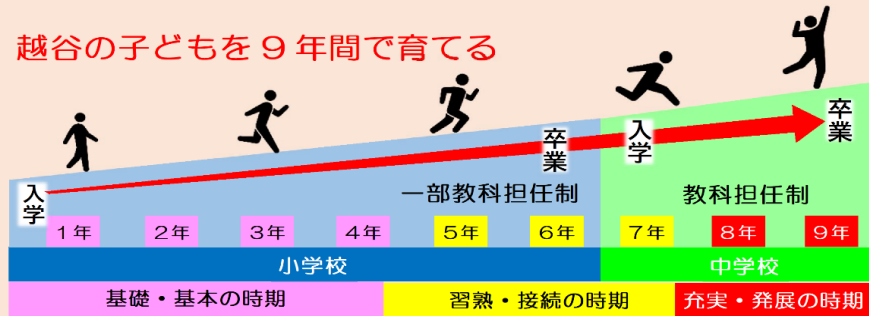
小中一貫校について



- ▶ 校長は各小中学校 1 人
- ▶ 小学校 6 年間+中学校 3 年間
- ▶ 4-3-2制による指導の枠組み
- ▶ 統括校長を中心とした教育方針の統一
- ▶ 小学校高学年における一部教科担任制の導入
- ▶ 小中学校の学区域が一致
- ▶ コミュニティ・スクール※の推進
- ▶ 9 年間を通じた教育課程を地域とともに創造

※ 学校運営協議会(保護者や地域住民のいった会議)で、保護者・地域が一体となり、児童生徒の豊かな成長を支えていく仕組みのある学校。

学校、家庭、地域が連携・協働した学校教育の実現



小中一貫校では、小学校6年／中学校3年の枠組みを維持しながら、カリキュラムでは4－3－2制でつなげていきます。したがって、小学校、中学校ともに入学式や卒業式をおこなうことを予定しています。各小中学校に校長がおり、そのうちの1人を、学園を取りまとめる統括校長とする予定です。また、小学校高学年では、一部教科担任制を導入する予定です。

【明正学園 工程表】

R2年度		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
明 正 学 園	光陽中		(R5) 卒業生 満生小			(R8) 卒業生 川柳小	明 正 学 園 開 校
	明正小					明正小 卒業生	
	◆学園設置に向けた 地域準備会（1月～）						

学区改編により、令和 5 年度より蒲生小学校の卒業生が南中学校に進学する予定です。また、令和 8 年度より(仮)川柳中学校が開校するのに合わせて、川柳小学校の卒業生が(仮)川柳中学校へ進学することを計画しております。